

1.3.1.1-13

「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

- <1> 「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現(P2)
- <2> 「言う」の尊敬語表現と使い方ポイント (P3～P4)
- <3> 「言う」の謙讓語表現(P5)
- <4> 「言う」の丁寧語表現 (P6)
- <5> 「言う」の尊敬語・謙讓語の使い分け (P7)
- <6> 参考出典情報 (P8)

資料作成: 日本語ナレッジ推進委員会第2組より作成します。

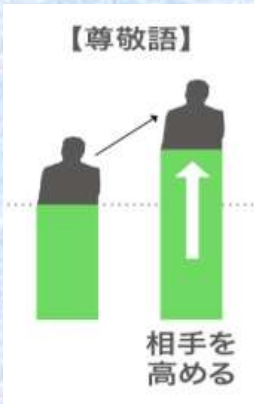
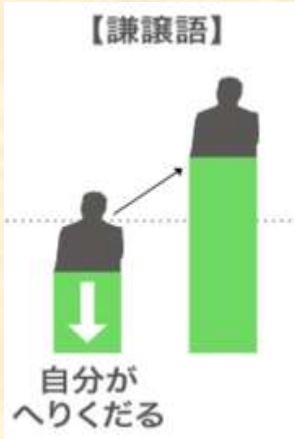
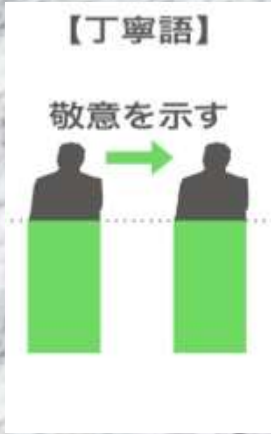
- ・作成メンバー: 崔湘寧、唐名澤、李重陽、宋雪明、楊顏華
- ・一次レビュー者: 崔湘寧(組長)

最終レビュー・補記訂正者: 七五三さん

1.3.1.1-13「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い



「言う」の尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現

基本形	尊敬語	謙讓語	丁寧語
言う	おっしゃる 言われる	申しあげる 申す	言います
敬意を表す方向			
使用方法	相手の動作や状態に使う。 相手や相手の動作、状態などを直接的に高める。	自分の動作・状態に使うもの。 自分がへりくだり、それにより間接的に相手を高める言い方です。	聞き手に対して丁寧に述べる言葉。 「です」「ます」をつけて使う。 相手・内容を問わない。



1.3.1.1-13_「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い



「言う」の尊敬語表現：「おっしゃる」、「言われる」

◇「おっしゃる」、「言われる」

「言う」の尊敬語には「言われる」と「おっしゃる」があります。

「おっしゃる」の方がより丁寧な印象を与えます。

「言われる」も間違いではないのですが、会社や学校など目上の人に使用する場合は基本的に「おっしゃる」を使うほうが無難と言えます。

参考リンク：<https://lostash.jp/sales/business-skill/1061939>

「言う」尊敬語の使用例

- 田中さんはそれが正しいと言われていました。
- 3/25（水）を目途にご回答いただけますでしょうか。
難しいようであれば調整も可能ですのでおっしゃってください。
- 実際はもっと色々な話をされていて、以下のような結構厳しいこともおっしゃっていました。



1.3.1.1-13「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

👉 「おっしゃった」の使い方ポイント

◇ 「おっしゃった」

同僚や友人との対話の中で上司の話題に言及する場合などは、「おっしゃった」と過去形で表現することが多いです。また、取引先について会社の上司に相談する時は「おっしゃいました」「おっしゃっていました」となります。

「言う・おっしゃる」を過去形にすると「おっしゃった」ですが、「言っていた」を敬語にすると「おっしゃっていらっしゃった」になります。

「おっしゃる」と「いらっしゃる」の連結敬語なので誤用とは言えませんが、やや大げさでくどい日本語です。同じく「おっしゃっておいでだった」なども、くどくなってしまうです。

文法的に正しいかどうかよりも、相手にとって聞きやすく自然な日本語になるように、会話しながらトリミングすることが大切です。

参考リンク：https://mayonez.jp/topic/1025354#num_2560878



1.3.1.1-13「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い



「言う」謙讓語表現：「申し上げる」、「申す」

◇「申し上げる」、「申す」

「言う」の謙讓語は謙讓語Ⅰと謙讓語Ⅱ(※)があり、「申し上げる」が謙讓語Ⅰ、「申す」が謙讓語Ⅱに分類されています。基本的に謙讓語は自身の行動を下げることで敬意を表しますが、言った対象が身内である場合も謙讓語Ⅱを使用します。

※ 謙讓語Ⅰ＝自分を低めることで行為のおよぶ先を高めて敬意を表す敬語のこと。

謙讓語Ⅱ＝聞き手に敬意を表す敬語のことで「もうす」「おる」「まいる」「いたす」などがある。

「申す」「申し上げる」は謙讓語ですから、自分の発言に対して謙る（へりくだる）ときに使います。ビジネスシーンでは、社外の人を前にして自分のことを話すときに使います。

参考リンク：<https://lostash.jp/sales/business-skill/1061939>

「言う」の謙讓語使用例

- ・私は〇〇株式会社、営業課の山田と申します
- ・昨日私が部長に申し上げたとおりです
- ・先日、弊社の山田が申したとおりのスケジュールで進めてまいります



1.3.1.1-13「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

👁 「言う」の丁寧語表現：「言います」

◇「言う」の丁寧語は「言います」です。

丁寧語は言葉を丁寧に表現することで、敬意を表す敬語表現で、目上などの立場に関係なく使う事ができる言葉です。「言う」の丁寧語表現は「言います」となります。例文としては「今から内容を言います」と言ったものになります。

敬語表現なので、親しい上司などなら「言います」でも良い場合があります。しかし、取引先や親しくない目上の人間などに使う場合は適切とは言えません。尊敬語表現の「おっしゃる」や謙讓語表現の「申し上げる」などを使うとよいでしょう。

参考リンク：<https://lostash.jp/sales/business-skill/1061939>

「言います」の使用例

- 今から内容を言います
- 本日の結果はのちほど課長に言います
- 明日の予定は分かりしだい主任に言います



1.3.1.1-13「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

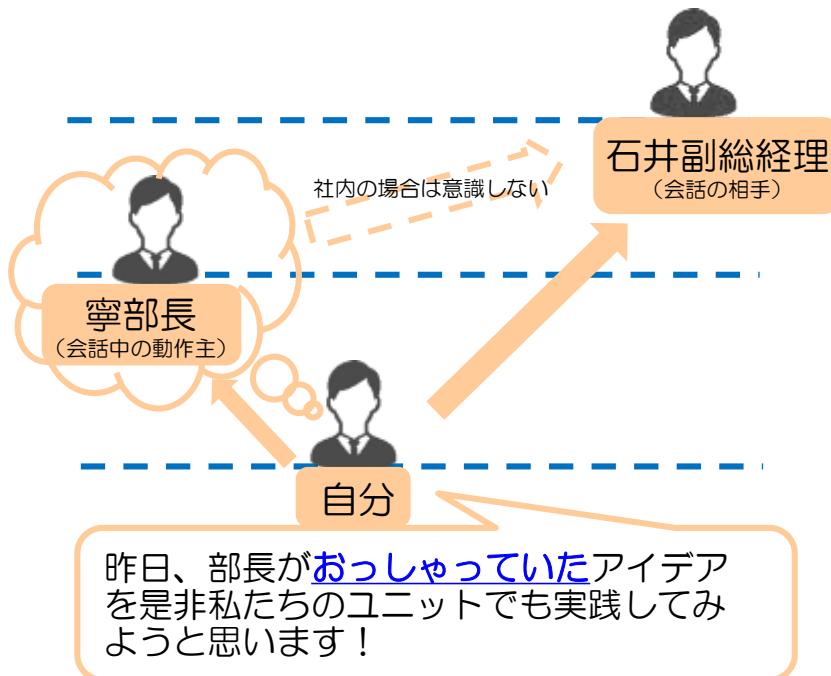
会話の相手と登場人物の関係を考慮した使い分けをしましょう。

◇会話の相手と登場人物（会話中の動作主）との関係を意識する

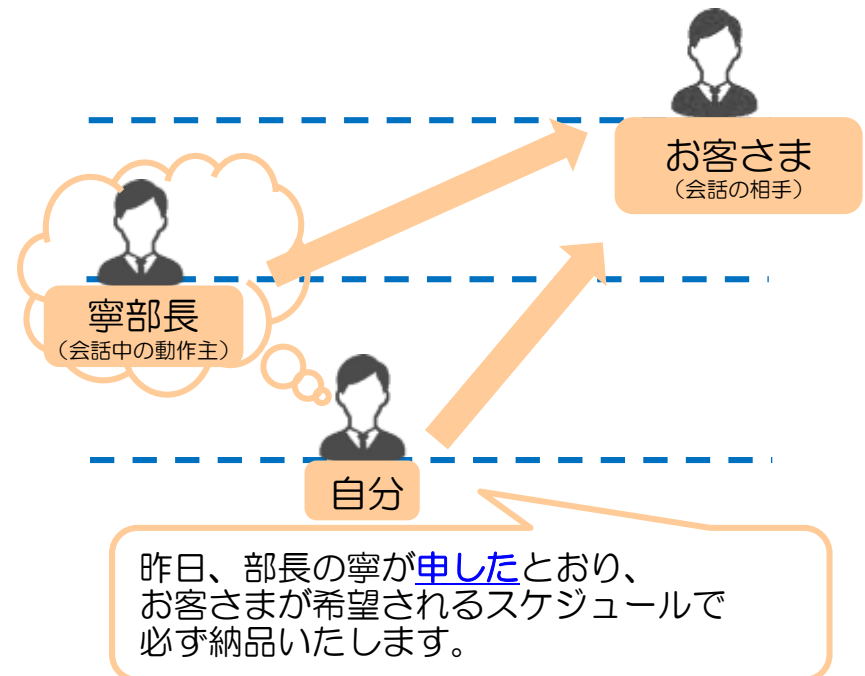
尊敬語、謙讓語を使い分けるポイントは、自分と登場人物（会話中の動作主）、会話の相手の関係とともに、社外では会話の相手と会話中の動作主との関係も意識することです。

会話の相手が社内の人間である場合、会話中の動作主が自分よりも目上（上司、先輩）であれば、会話の相手に関係なく、尊敬語を利用します。会話の相手が社外（お客さま）の場合、会話中の動作主が自分の上司、先輩であっても謙讓語を使います。

社内（上司）との会話



社外（お客さま）との会話



1.3.1.1-13「言う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い



参考出典情報

<1> 「言う」の謙讓語・尊敬語・丁寧語・使い方・例文

<https://lostash.jp/sales/business-skill/1061939>

<2> 「言う」の尊敬語と謙讓語は？覚えておきたい敬語の上手な使い分け

<https://www.mag2.com/p/news/129814>

<3> 「言う」の謙讓語や尊敬語は？「いる」「聞く」などの敬語も確認

<https://biz.trans-suite.jp/11152#>

<4> 「おっしゃる」の使い方や注意点

https://mayonez.jp/topic/1025354#num_2560878

